



次につながる文化祭 (&合唱祭)

校長 石畑 浩一



10月20日に本校体育館で行われた文化祭を、舞台発表の部を中心に振り返ってみたいと思います。総評としては、限られた準備時間にもかかわらず、とてもよくまとまっていて、内容的にも素晴らしいものでした。日頃の授業ではあまり見ることのない生徒の姿だったり、こんな輝く個性を持っているんだと驚かさせたり、感動たくさんの発表でした。なので、題名にも書いたように、来年度以降も是非続けていきたい！という印象を持ちました。

合唱祭についても同様で、審査で呼び出した西恵子先生に、最上級に褒めていただき、生徒の皆さんの頑張りを校長として誇らしく感じました。ご参観いただいた保護者の皆様方はどう感じられましたでしょうか？

まずは、生徒会執行部によるオープニング。内田会長の「思い出となるよう、楽しみましょう。」宣言とともに、各出し物の代表者にインタビュー形式で、どんな中身なのかを一言ずつ尋ねるものでした。皆で盛り上げようという雰囲気をつくりながら、それぞれの出し物への期待を高め、見通しを持って臨む効果がでたのもよかったです。

次は吹奏楽部。ノリのよい3曲を選んで祭りのよい雰囲気を高めてくれました。現状の人数や楽器構成では難しい所があったはずなのに、それぞれの役割をしっかりとこなして自然と手拍子が湧いてくるような、よい演奏でした。そして英語発表は27日の市のトピックトークコンテストに向けての「My Friends」を題材とするものでした。代表の柳田さんも田原さんもfriend自体をどうとらえていくかという工夫ある内容がおもしろい上に、発音・発声がスラスラと滑らかでハイレベルな仕上がりですごかったです。次の人権教育発表は今まさに世界で起こってしまっているいさかいに対する批判を含みつつ、ウクライナ民話『手袋』から悟ることのできる異文化社会間における寛容・和解・妥協・連帯のあり方を暗示するものでした。代表の3年生たちが、間延びしないよう上手にマイクバトンパスしながら物語を紡ぐ、協力の姿にも平和へのヒントがあるように感じました。

次は1年生の『河童の涙』の順番でしたが、入来中の舞台づくりのメンバーが、積極的に動いてくれたおかげで、予定時間より早く進み、時間調整のための休憩時間を入れるくらい余裕をもって対応することができました。本番に強い入来中の生徒のスゴい所ですね。1年生の劇は河童キャラの奇妙さを生かしながら、「いじめ」に関連した内容で、実際の学校で皆が「誰にどのように声かけされるといいのか」ということを考えさせられました。主役をはじめ、役を演じた生徒が全員、声通っていて主張したいことがストレートに伝わってくる、よい劇でした。2年生の発表は劇仕立ての所とプレゼンソフトでのまとめと組み合わせ、見ている側を飽きさせない工夫のあるものでした。修学旅行の訪問地を漏らさず全部まとめていた（しかも、自分の担当部を全て暗記している生徒もいました）のがよかったのと、やはり平和の大事さを一番強調していることに感心しました。

3年生の劇、『私の人生』の台本を理解し、皆が中学3年の受験期の今の雰囲気を醸し出しながら、あまりに上手に演じるので、演技なのか本音なのか疑ったりするうちに、見入ってしまいました。「自分の人生、誰のものでもない、自分で決めたい。」という主役の主張が浮き彫りになって伝わる、素晴らしい表現力で、劇団並みの出来栄えに感じました。

『輝け! ～ 最後まで 届けてみせる 感動を ～』 文化祭

10月20日(金)、文化祭を実施しました。平日開催ではありましたが、多くの保護者や地域の方々に参観していただきました。今年度から合唱際も文化祭のプログラムに入れて実施しました。限られた時間の中、ステージ発表と合唱の二つを同時進行で練習に取り組んできました。負担は大きかったと思いますが、みんなで役割を分担し、お互いに協力し合いながら、工夫を凝らし、素晴らしい内容のものに仕上げることができました。

合唱祭では、審査員に元中学校の音楽教諭で、合唱指導でご活躍されていた西 恵子 氏(ご主人は「ひとつぶのいのち」の作詞者、西 世紀 氏)に来ていただきました。講評では各学年のよさが表現された素晴らしい合唱だったと褒めていただき、更にレベルをあげるために全校合唱曲の指導もしていただきました。

今年度のテーマは、伊東紗希さん(2年)、内田寧々さん(3年)、畠中柚依さん(3年)3名の合作である「輝け!～最後まで 届けてみせる 感動を～」でした。入来中学校の生徒の表現力と演技力の高さは素晴らしく、テーマの通り、見ていただいた方々に感動を伝えることができなのではないかと思えます。



【合唱祭審査結果】

金賞：3年生 銀賞：2年生 銅賞：1年生
 最優秀指揮者賞：上原彩桜さん(3年)
 最優秀伴奏者賞：伊東紗希さん(2年)

北薩地区指定「学力向上」研究協力校研究公開

地区の指定を受けて、令和4、5年度「学力向上」研究協力校として10月10日(火)にその研究の成果を発表する研究公開をさせていただきました。北薩教育事務所及び薩摩川内市教育委員会をはじめ薩摩川内市内内外の小・中学校、高等学校から多数の先生方に御参加いただき、貴重な御意見、御指導を賜りました。今後も取り組んできたことを継続しながら、更に研修を深め、教師も子どもたちとともに学び続けてまいります。



課題を見つけ次に繋げる ～地区新人総合体育大会～

10月24・25日に川薩地区中学校新人総合体育大会が開催されました。新チームとなつて2～3ヶ月あまりで臨む大会ですが、現在のチームや個人の状況を知ることができ、たくさんの課題を見つけることができたことでしょう。これからの練習を通して、体力・技術の向上を図り、心身共にたくましくなって夏の総体に臨み、県総体出場を目指して欲しいと思います。保護者・地域の方々には、今後も子供たちの活動を見守り、御支援いただきますようお願いいたします。

【地区新人総体結果】

軟式野球 ベスト4
 -一回戦7-6 川内中央・準決勝5-7 東郷学園

サッカー 3位
 (決勝トナメント) 準決勝0-1 宮之城
 3位決定戦5-0 川内中央

ソフトテニス
 (団体戦) 2年の部 3位
 1年の部 3位
 (個人戦) 2年の部 岩元・石橋ペア ベスト8
 1年の部 寺村・吉松ペア 優勝

バレーボール
女子：8位
 7～9位決定リーグ 1勝1敗
男子(川内中央との合同)：4位
 5チーム総当たり 1勝3敗

剣道 女子団体 2位
 (個人女子) 野口真央(2年) 優勝
 中島愛優(2年) ベスト8



今後の主な行事

- 11月 1日(水) 地域が育む「かこしまの教育」県民週間～7日
- 2日(木) いじめのない学校づくりの日
 実力テスト(3年)
 普通救命講習(2年)
- 3日(金) ●文化の日
- 6日(月) 職員研修 専門部会 卒業アルバム写真撮影
- 7日(火) 家庭学習強調週間(～16日) 写真撮影
- 8日(水) 川薩清修館高校出前授業(音楽)
 期末テスト前部活動停止 ～16日
 納金日 ～10日
- 9日(木) 仲良し音楽会(入来文化ホール)
- 10日(金) 生徒会図書部選書会
- 11日(土) 土曜授業
- 14日(火) 全校朝会
- 15日(水) 期末テスト ～17日
- 17日(金) 3年進路説明会・学級PTA
- 20日(月) 職員会議
- 21日(火) 三者相談(3年)～30日
- 23日(木) ●勤労感謝の日
- 28日(火) 生徒会専門部会
- 29日(水) 3年幼児ふれ合い体験学習(入来こども園)

※ 文化祭展示作品を11/7まで2Fホールに展示しています。